



“Catalog Pocket”
でも配信しています



令和4年度上松町成人式

令和4年度上松町成人式が8月15日(月)に、上松町ひのきの里総合文化センターにおいて行われました。

今年度の対象者は35名で、このうち28名の新成人が出席しました。

人生の節目である成人式を迎えた皆様が、ふるさと上松を誇りとして、それぞれが選んだ道でご活躍されることを期待します。

(関連記事 2P)

令和4年8月末現在

世帯 2,016 戸(ー 2)

男 2,013 人(ー 5)

女 2,093 人(ー 4)

計 4,106 人(ー 9)



美林ちゃん



太郎ちゃん

令和四年度上松町成人式



八月十五日（月）、上松町ひのきの里総合文化センターにおいて令和四年度上松町成人式が行われました。

今年度の対象者は男性十八名、女性十七名の計三十五名で、式典には二十八名が参加しました。

式では、大屋町長や恩師の方からお祝いの言葉が送られました。

新成人を代表してのあいさつで清水 泰輝さんは、「私たちは二〇歳という大きな節目を迎えましたが、社会人としてはまだまだ未熟で、それぞれが自身の目標に向けて歩み続けている最中です。人との関わりを大切にし、誰かの



支えになれる社会人になるため、日々精進してまいりますので、皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします」と、新成人としての決意を述べました。

また、今年度の新成人への記念品は、上松町地域おこし協力隊員が作成したボールペンで、新成人一人ひとり違う材木を使用して制作されました。

アトラクションで

は、上松町檜流太鼓伝承保存会の皆さんによる演奏が披露され、新成人が飛び入り参加するサプライズもありました。

成人式の開催にあたり準備にあたっていただいた実行委員の皆様、また当日の式の運営のお手伝いをしていただいた中学校生徒の皆さん、大変お疲れ様でした。

一人でも多くの方が将来上松町に戻り、若者たちが持っている力で上松町がさらに発展することを期待したいです。人生の節目である成人式も無事終わり、将来の上松町を担



う若者の益々のご活躍に期待します。

町制施行百周年記念 大花火大会



八月十三日（土）に、町制施行百周年記念大花火大会が開催されました。

三年ぶりの開催となった今回の花火大会では、マスクの着用や歩行者天国に入る際の手指消毒など、感染防止対策を徹底して行われました。

会場となった駅周辺では、上松町商工会によるふれあいイベントコーナーや、地域おこし協力隊のモルック体験・木工キーホルダー販売、町内外の方による出店等が並び、久しぶりの花火を楽しもうと多くの人で賑わいました。

また、ひのきの里総合文化センターのホールでは、上松町檜流太鼓伝承保存会によ

る和太鼓の演奏が行われ、迫力のある太鼓の演奏で盛り上げてくれました。

文化センターの音楽室にはマイナナンバーカードの申請や相談ができるマイナナンバーカード出張申請コーナーが設けられました。

夜七時を過ぎると、駅前広場で上松町だんじり囃子保存会の皆さんによる演奏が披露され、演奏に合わせて木曾おどりが行われました。



そして七時四十五分より花火の打ち上げが行われました。

雨の心配もありましたが、打ち上げ時間前に雨は止み、予定通り打ち上げられました。

今回は例年よりも多い約千二百発もの花火が打ち上げられ、体中に響く大きな音とともに、たくさんの花火が夏の夜空を彩りました。

宝くじ助成事業（コミュニティ助成事業）で 整備しました



エアコンの整備 3 台
(大広間・台所・和室)



エアコンの室外機

島区では、一般財団法人自治総合センターの宝くじの社会貢献広報事業である「コミュニティ助成事業」を活用し、島防災コミュニティセンターにおいて、エアコンの整備をしました。これにより、夏場の猛暑にお

ける利用者の暑さ対策及び災害時における避難施設としての快適な空間づくりが図られ、コミュニティ施設の機能及び利便性の向上が期待されます。

「コミュニティ助成事業」とは

宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に必要な備品や集会所の整備等に対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的とする事業であり、一般財団法人自治総合センターが宝くじの収益金を財源として行うものです。



赤沢休養林 指導所開設

上松町交通安全協会（寺田武英会長）では、毎年八月上旬に、赤沢自然休養林を訪れる観光ドライバーの皆さんを対象とした交通指導所を開設し、交通安全の啓発を行っています。

今年は、八月十一日（木・祝）の午後に、交通安全協会役員・地区代議員、木曽警察署、交通機動隊、木曽交通安全協会の職員や上松町消防団など三十七名が参加し、赤沢自然休養林入口手前に交通指導所を開設し、園地へ向かう車両、帰宅される車両に停止していただき、障がい者施設「森のパン工房

ほっぺ」で作られたクッキーと安協特別会員の野村武敏さんが一つひとつ手彫りした交通安全祈願の観音像を配布して、交通安全を呼びかけました。また今回は、「福島関所」をモチーフにした木曽警察署マスコットキャラクター「関所☆ブラザーズ」の啓発バルーンが設置されました。

木曽郡内で発生する交通事故の特徴の一つとして、観光で郡内を訪れる県外車両による事故が多く発生しており、今回はそうした観光客を対象に啓発活動を行いました。暑い中での啓発活動、大変お疲れ様でした。

今後も引き続き、関係機関が連携し、交通安全を訴え、事故防止に努めていきます。



上松中学校避難訓練



八月二十四日（水）に上松中学校で避難訓練が行われました。

今回の訓練は地震による火災発生を想定したもので、地震発生の放送が流れると、生徒たちはすぐに机の下に隠れる等、身を守る行動をとりました。

その後、火災による避難指

示が出ると、先生方の指示のもと生徒たちは避難行動をとり、北側駐車場へと移動しました。

訓練には木曽広域消防本部、町消防団第一分団の方に参加いただき、生徒たちの訓練の様子を見てもらいました。

避難訓練後の講評で広域消防本部の原消防係長は「避難訓

練で大事なことは、行った行動の意味を考え理解することです。どうしてもとまって避難するのか、並んで集合するのか、先生たちが大声で報告するのはなぜか等を考えてみましょう」と話しました。

訓練の後には、秋山校長先生による、防災に関する講座が行われました。

講座では当時南木曾中学校に勤めていたことから、平成二十六年七月に発生した、南木曾町梨沢土石流災害の様子と、そこから学んだことについて話

しました。

「自然は人に比べてとても大きな存在です。どんな災害が起きやすいか周辺の自然について知っておくこと、もしもの際の準備を行うことが大切です。また、被災して折れそう、な心を救うのは、人の言葉や行動です」と生徒たちに教えました。

長野県知事選挙投開票結果

8月7日（日）に行なわれた長野県知事選挙の投開票結果は次のとおりです。（上松町投票区）

（届出順）

当日有権者数 … 3,597
 投票者数 … 2,281
 投票率 … 63.41
 有効投票 … 2,269
 無効投票 … 12
 その他 … 0

候補者名	党派の名称	得票数
草間 しげお	無所属	23
金井 忠一	無所属	142
あべ 守一	無所属	2,104

タイムカプセル開封式が 挙行されました。



町制施行100周年記念事業として、1992年町制施行70周年記念事業の際に埋設したタイムカプセルの開封式が令和4年9月1日(木)にJR上松駅北側駐車場において挙行されました。

タイムカプセルは大屋町長、鈴木副議長の手により開封され、収納品を無事確認することができました。また、式典には町関係者の他、当時、保育園児、小学生だった方々を招待し、「2022年のあなたへ」と題して、タイムカプセルに収納した自分の作文やメッセージ、絵を披露していただきました。



「2022年のあなたへ」と題したメッセージ、作文等の閲覧・受取について

「2022年のあなたへ」と題したメッセージ、作文等の所有権が個人にあるものについて、閲覧・受け取りをご希望の方は役場企画財政課企画政策係までご連絡をお願いいたします。(所有権が個人に属するものの展示は行っておりません。)

町での保存期間を令和5年8月31日までとし、保存期間を経過した物については役場管理とさせていただき、処分等につきましても役場にて実施させていただきますのでご了承下さい。

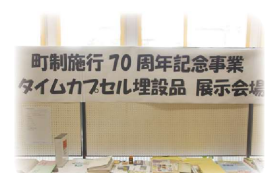
「2022年のあなたへ」と題したメッセージ、作文等対象者(平成4年度)

- ・上松保育園 先生、ちゅうりっぷ組、たんぽぽ組、すみれ組、さくら組、ばら組、ゆり組
- ・ねざめ保育園 先生、ひまわり組、こすもす組、きく組
- ・上松小学校 先生、1年1組・2組、2年1組・2組、3年1組・2組、4年1組・2組、5年1組・2組、6年1組・2組
- ・荻原小学校 先生、1年、2年、3年、4年、5年、6年
- ・上松中学校 1年1組・2組・3組、2年1組・2組・3組、3年1組・2組・3組
- ・町民及び各種団体の長のうちタイムカプセルに収納された方

閲覧・受け取り方法

本人又は代理人の方に収納品等を確認の上、役場庁舎にて直接お渡しします。

問い合わせ先：上松町企画財政課企画政策係(直通Tel：0264-52-4901)



地域おこし協力隊だより



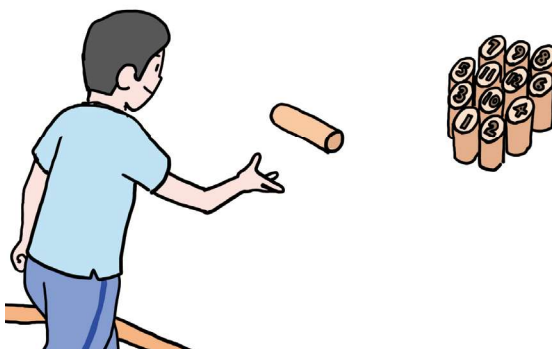
【桐井 岳志 隊員】

おひさしぶりです。お盆過ぎて見事に涼しくなった木曽の過ごしやすさに感動している協力隊桐井です。協力隊の活動が2年目に入って自分のできることがわかってきた僕のここ最近の活動内容を話そうと思います。ことの発端は今年の4月、木曽郡の協力隊の人と集まってモルックなるスポーツで遊んだのですが、その楽しいこと。使う道具が全て木製だったこともあり、これ上松でできるんじゃないかと小学校の木工クラブに持ち込んでみんなで作って遊んだり、夏祭りに体験会を行ってみたいと思っています。ちなみにモルックとはフィンランド発祥のスポーツです。最後に詳しくルールなどについて書いてあるので気になる人は読んでいただけたらと思います。そんなモルックですが是非遊んでみてもらいたいっ！。ということでKINOTOCOでモルックの貸し出しをしています。公園やグラウンドで気軽に遊べるスポーツなので気になる方はKINOTOCOの

オープン日に是非お越しください！ちなみにオープン日は僕たち地域おこし協力隊のホームページ等で確認できます。

【モルックとは】

フィンランド発祥のゲームを元に作られたスポーツです。2チーム以上で対戦するゲームで、並んだ数字の書かれたピンにモルックと呼ばれる木の棒を投げて倒し、先に50点ピッタリになるよう点数を獲得したチームの勝利になります。一見ボウリングのようなゲームなのですが、倒れたピンはその場で起き上がらせる。ピンを複数倒した場合は倒した本数が、1本だけ倒した場合は書いてある数字が点数になる。という変わったルールがモルックの大きな特徴かなと思います。またなにより楽しむ上で特別な場所や技術が必要なく、子どもから大人、体の大きい人から小さい人まで楽しむことができるのがモルックの魅力だと思っています。



カタログポケットで「広報あげまつ」配信中

「Catalog Pocket」(カタログポケット、通称カタポケ)はパソコンやスマートフォン、タブレット端末で様々な地域の広報物を読むことができる無料閲覧サービスです。

文字・写真の拡大や、記事の読み上げ、外国語への翻訳機能も利用できます。カタログポケットでの閲覧は表紙のQRコードからお願いします。



健康増進センターリレートーク ……健康とデータ⑦⑤

美林ちゃん
(美)



38.8%



太郎ちゃん
(太)

美：ねえ太郎ちゃん。まずは下の図をよ〜〜〜く見てちょうだい！！

太：急激に下がっている所があるね！

美：そうなの…。コロナウイルスの影響で受診率が下がってしまったみたい…。

太：去年は少し上がってきたね。コロナ禍の中でも健診を受ける習慣は大切にしたいね！

みなさんは、毎年健診を受けていますか？

令和2年度の国保特定健診受診率は、令和元年度と比べ9.8%下がり、県内順位も令和元年度46位から60位（77市町村中）に落ちています。

コロナウイルスの影響等で受診が途切れていた方も、生活習慣病予防や病気の早期発見のため、継続して受診することが重要です。

年代別で見ると40歳代の方の受診率が低い状況でした。若いうちから健診を受け、生活習慣を見直すきっかけをすることで、将来の病気のリスクを減らすことができます。



〈国保特定健診の実施のお知らせ〉

10月23日（日）、11月2日（水）に健康増進センターにて特定健診を実施します。

大腸がん検診・前立腺がん検診も同時に受けられます。

対象となる方には日時を割り振って問診票等をお送りします。届いた方は、受診をお願いします。

年に1度は健診を受けて健康チェックをしましょう。

◎お問い合わせ先：上松町役場 保健衛生係（52-2825）

町の情報は
こちらから

上松町公式サイト



<http://www.town.agematsu.nagano.jp/>

※情報掲載に同意を頂いた方のみ掲載しています。

新井 まさ子	堀口 榮	岡村 昇治	梅内 鉄男
95歳	95歳	81歳	81歳
南見 婦	南栄 町	島	東里 2

ごめいふくをお祈りします



八月
(敬称略)